

OH25年度 大阪府泉佐野丘陵緑地運営審議会 開催計画（案） ～H26中地区開放に向けた検討スケジュール～

資料1

現場での開催を増やす（H24 2回/年→H25 3回/年）

項目	現在の到達点	H24						H25						H26
		7月	9月	11月	1月	3月	5月	7月	9月	11月	1月	3月		
		第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回		
概要	・H26～開放に対する考え方	「シナリオ型公園づくり」における、さらなる効果検証のための開放												
	・区域	園路及び広場を自由利用、その他を「利用調整ゾーン」												
	・時間	原則9～17時、夜間は閉鎖												
	・駐車場	無料、全域開園時は有料化も検討												
	・進入路	泉佐野市が表面管理 民活区域の事業者決定までは夜間閉鎖												
	・交通アクセス													
空間整備	・来園者への安全対策、周知	パークセンターなどの要所にて周知 制限区域もむやみにフェンス閉鎖しない												
	・主要施設へのアクセス・バリアフリー対策	コラボレーション区域～郷の館まで												
	・照明計画	進入路を除き、必要最小限とする												
	・サイン計画	公園特性を生かしたフレキシブルなもの ポケットブック、Web情報の併用 必要最小限の設置												
	・駐車場計画	中地区全体で、最大156台 天神川IPは、利用状況を見据え整備												
	・各エリアゾーニング～将来像に向けた取組み～	開放区域を見定め重点化 当面は、望みの丘、棚田エリアから												
	・樹木植栽、伐採、土地の改変	大阪府とパーククラブのみが実施 ※ただし、両者プログラム内行為は除く												
	維持管理	・管理レベル												
運営管理	・人員体制、パーククラブとの役割分担 ex.パークセンター運営・ロビー展示ほか	パーククラブによる来園者の注意喚起は義務化とまではしない												
	・ルールづくり	大阪府がPCと調整しながら審議会へ PDCAの徹底 「公園運営ルール」として整理												
	・プログラム利用（持込み型イベント）のルール	当面は、全て審議会へ 将来的には事務局にて運用												
	・大輪会企業、地域のさらなる公園づくりへの参画													
広報	・公園名称の公募													
	・リーディング棚田、パンフレット、ホームページ、各種イベント													
パーククラブ	・養成講座、ステップアップ講座	5期生養成講座（9～11月）全6回 ステップアップ講座（6～12月）全6回												
	・あり方、体制（マネージャー、レンジャー、フレンド）													

※アウトプットとして、これらの内容を「泉佐野丘陵緑地 運営ルール（H25年3月）」として整理 ※各項目については、その都度、追加検討していく